

展覧会タイトル: FATAL PURITY

作家名: Jordan Kerwick (ジョーダン・カーウィック)

会期: 2019年8月30日(金) ~ 2019年9月21日(土)

会場: MASAHIRO MAKI GALLERY 東京・パリ



Jordan Kerwick, *The Paul McCartney Conspiracy #2*, 2019, oil and mixed media on canvas, 180.0x160.0 cm



Jordan Kerwick, *The Paul McCartney Conspiracy #1*, 2019, oil and mixed media on canvas, 180.0x160.0 cm

この度MASAHIRO MAKI GALLERYはフランス在住、オーストラリア出身の作家、ジョーダン・カーウィックの初となる東京とパリでの共同個展「FATAL PURITY」を開催いたします。本展のために描き上げた新作15点は、過酷でありながら幸福でもある人生の矛盾を織り込みながら古典的でありがちな静物画をコンテンポラリーに表現しています。

静物画で良く見られる机の中央に置かれた日常的な対象物、モノクロームな背景といったクラシカルな構造を保ちながら、その古風に見られがちな題材にどこか新しい息吹を感じさせます。油絵とミクストメディアを取り込みながら、色と形を相互的かつ大胆に対比させることにより絶妙なバランスを保っています。有機的な線で描かれている満開の花を主題とした静物画の多くは、繊細な生花の傍らに、遊び心豊富な題名を示す本や音楽と関連する品々が配置されています。また、その朗らかさと対照的に陰気な煙草や処方薬がアクセントとして添えられていることで、リアルな日常も醸し出しています。大胆に塗られた背景には、三角やクロスと言った幾何学的模様やシンボルが作品に律動をもたらし、省略された影や遠近感フラットな印象を与え、コラージュや厚塗りを加えることによって豊かなテクスチャーを形成しています。カーウィックの作品は人生の空しさの寓意を描くヴァニタスを連想し、チャーミングでありながら豪放な作品は巧みに平面と立体、具象と抽象を混合しています。

## 作家紹介

1982年生まれ、オーストラリア、メルボルン出身。フランス在住の作家ジョーダン・カーウィックは独学で絵画を学び2016年に画家の活動を開始した。天賦の才能を発揮し、早くも世界的に注目を浴びている。主な個展に「Sweep the leg, Johnny」Pt. 2 Gallery(オークランド、カリフォルニア州、2019年)、「Diary of an Introvert」Delphian Gallery(ロンドン、2018年)、「Outro」Piermarq(シドニー、2018年)の他、ドイツ、デンマーク、ロンドンなどでグループ展に参加している。

本企画に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

MASAHIRO MAKI GALLERY

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-11

Tel: 03-6434-7705 / Email: info@makigallery.com / www.makigallery.com

営業時間: 火曜・土曜 11:30-19:00 / 定休日: 日曜・月曜